

区分	専門基礎分野	単位	1単位
科目名	治療論Ⅰ	時間数	30時間
講師名	非常勤講師	履修学年	2年次
概要	1. 疾病の回復を促進する治療の原理を知り、様々な専門的治療があることを理解する。 2. 疾病が人体に与える影響を理解し、刻々と変化する生命状況や治療のあり方を理解する。 3. 化学療法の適応と身体に与える影響が理解する。		
学習目標	1. 急性期治療（手術療法）下での生体反応と機序および経過と管理が理解できる。 2. 放射線治療の適応と身体に与える影響が理解できる。 3. 救急医療における主要病態に対する救急処置が理解できる。 4. 化学療法の適応と身体に与える影響が理解できる。		
<b>授業内容</b>			
回数	学習内容	授業形態	
1	手術療法（手術侵襲に対する生体反応の機序・経過・管理）	講義	
2	麻酔法（麻酔の管理・麻酔による治療）	講義	
3	ペインクリニック（ペインクリニックの実際）	講義	
4	放射線療法（放射線の医療への応用）	講義	
5	放射線療法（癌と放射線療法） 演習：放射線被ばく防止策	講義・演習	
6	放射線療法（放射線治療の効果と副作用・治療までのプロセスと実施）	講義	
7	救急医療（救急患者の特徴）	講義	
8	救急医療（救急患者の観察とアセスメント）	演習	
9	救急医療（救急患者の観察とアセスメント）	演習	
10	救急医療（主要病態に対する救急処置 BLS・ACLS）	演習	
11	救急医療（主要病態に対する救急処置 BLS）	演習	
12	救急医療のまとめ	講義・演習	
13	がん化学療法（薬物療法について）	講義	
14	がん化学療法（薬物療法の副作用）	講義・演習	
15	がん化学療法（薬物療法の実際）	講義・試験	
<b>使用教科書・教材・参考書</b>			
新体系看護学全書 別巻 臨床外科看護学Ⅰ メヂカルフレンド社 新体系看護学全書 別巻 臨床外科看護学Ⅱ メヂカルフレンド社 新体系看護学全書 別巻 放射線診療と看護 メヂカルフレンド社 系統看護学講座 別巻 救急看護学 医学書院 系統看護学講座 別巻 がん看護学 医学書院			
<b>成績評価の方法</b>			
筆記試験 100%（手術療法・麻酔法・ペインクリニック30%、救急医療40%、化学療法30%）			
<b>備考</b>			
演習は各クラス、その他は合同講義			
8～11回目演習：グループを作成し、モデル人形を使用し一次救命・二次救命の実際をローテーションしながら体験する。			
14回目演習：人体へのリスクの大きい薬剤のばく露予防策			